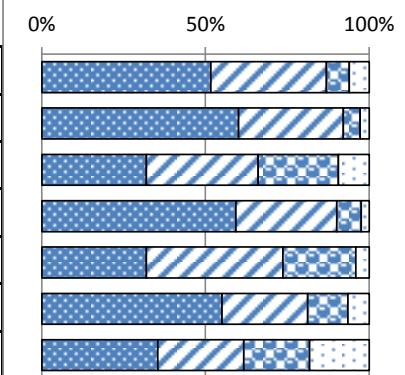




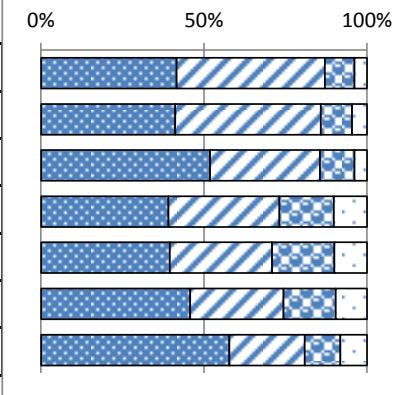
10月に実施いたしました学校評価の集計をお知らせいたします。  
学校評価にご協力いただき心からお礼申し上げます。集計・結果と主な考察を掲載しましたのでご一読いただきますようお願いいたします。  
今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

## 児童による回答

1	学校は楽しいですか。
2	先生は、学習を楽しく、分かりやすく教えてくれていますか。
3	分からないことや困ったことがあれば先生に相談していますか。
4	友だちや周りの人を大切にしていますか。
5	話をしっかりと聞き、考えて、自分の意見を言うことができますか。
6	家で進んで宿題や学習をしていますか。
7	学校でも家でも、よく本を読んでいますか。



8	学校などの約束やきまりを守っていますか。
9	先生や友だちに対して、言葉づかいに気をつけて話していますか。
10	自分から「おはよう」のあいさつや、「ありがとう」などの感謝の言葉を言うことができていますか。
11	「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活ができますか。
12	家で自分の役割やお手伝いをしっかりとしていますか。
13	家で学校や学級のことについてよく話をしますか。
14	安全に集団登校で学校に通っていますか。



**項目1「学校は楽しいですか」という設問に対して、80%以上と多くの子どもたちが肯定的な回答でした。とてもうれしい結果ではあります。約18%の子どもたちが「楽しい」とは感じていないことがアンケートからわかりました。また、**項目4「友だちや周りの人を大切にしているますか」という設問に対しては約10%が否定的な結果となっています。これらの結果を真摯に受け止めて、全ての子どもたちが大切にされ、楽しいと感じができる居場所づくりをしていくためのさらなる取組が必要であると考えます。学校では担任が一人で見るのではなく、交換授業や学年の取組を含め、学校における教育活動全般を通して全ての教職員で一人一人の子どもたちを見ていくことを行っています。さらに一人一人をよく観察して見取り、細やかに声かけをしてコミュニケーションを図ることで、子どもたちの理解に努め、見守っていきたいと考えます。****

**項目6「家で進んで宿題や学習をしていますか」という設問に対して、子どもたちの約80%が進んでできているという回答でしたが、保護者においては約68%となっており、子どもたちと保護者の意識に開きが見られました。「宿題を提出できればよい」「提出するために宿題をする」と感じている子が少し見られます。宿題や家庭学習を何のためにするのかを各教室で確認して、将来の自分につながるものとしての共通認識のもと、家庭学習に取り組めるようにしていかなければなりませんと考えます。家庭学習をする意義については、いろいろありますが、**

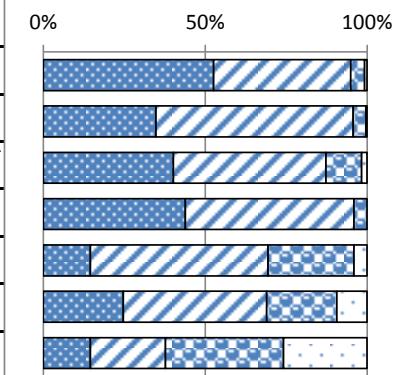
・学習したこと、できるようになったことの定着をはかること。

・毎日、机に向かう習慣をつけること。

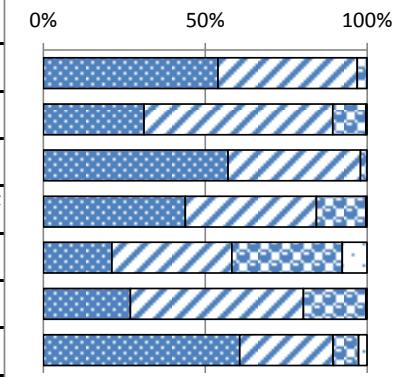
などがあります。将来、宿題という形で課題が与えられなくても、自分から机に向かい、学習する習慣をつけていてほしいと願い、自主学習と毎日の宿題を小学校では出しています。ノートで学習の様子をご覧になつたり、学校の様子を聞いていただいたらしく、子どもたちが進んで家庭学習に取り組めるように学校と家庭で協

## 保護者による回答

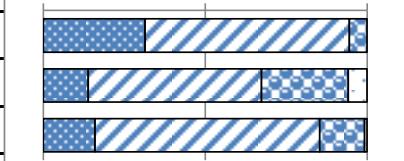
1	お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。
2	教職員は、学習効果を上げるため分かりやすい授業を工夫していますか。
3	子どものことについて先生に気軽に相談ができますか。
4	お子さんは、友だちや周りの人を大切にしていますか。
5	お子さんは、話をしっかりと聞き、自分の意見を発表することができていますか。
6	お子さんは、家で進んで宿題や学習をしていますか。
7	お子さんは、家でよく本を読んでいますか。



8	お子さんにきまりを守る大切さを教えていますか。
9	お子さんに時と場に応じた言葉づかいができるようになりますか。
10	お子さんにあいさつや、「ありがとうございます」などの感謝の言葉を自分から言うようにお話ししていますか。
11	お子さんに「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣が身につくようにしていますか。
12	お子さんに家の役割(手伝い)を決め、実行させていますか。
13	お子さんと学校や学級についてよく話していますか。
14	お子さんが時間で守って集団登校で学校に通えるようにしていますか。



15	学校は、学校だよりやホームページなどいろいろな取組を保護者の方に伝えていますか。
16	学校行事やPTA行事、地域行事にすすんで参加していますか。
17	学校は、家庭や地域と連携して、「地域ぐるみ」の教育を推進していますか。

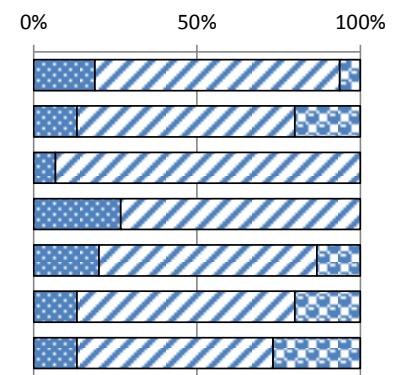


**項目11「早寝・早起きをする生活リズムが身についているか」という設問に対して、肯定的な回答が保護者の方は約84%児童は約73%でした。すっきりとした気分で一日を過ごすためには、「早寝・早起き」の習慣が大切です。子どもたちが生き生きと学習したり、運動したり、遊んだり…といったすべてのことにとって大切なのが生活のリズムであると考えます。個々のご家庭によって生活スタイルが違うのは当然ですが、小学校の時期は大事な成長期でもあります。体の成長において、睡眠中のホルモン分泌が大きくかかわってきます。一番成長ホルモンが分泌される睡眠のゴールデンタイムは夜10時からの4、5時間程度であると言われています。夜10時には睡眠に入っていることが理想的です。学校では生活リズムを整える取組を強めていきたいと考えています。学校と家庭が連携して子どものよりよい成長と健康を第一に考えられるようにしていきたいと思っています。**

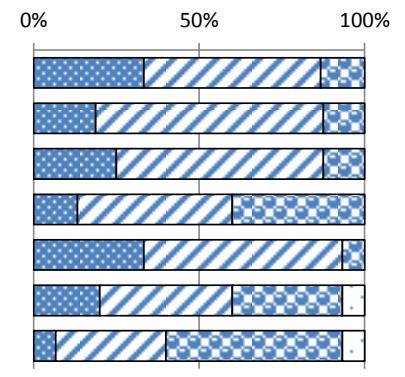
**項目12「家の役割を決め、実行しているか(お手伝いをしているか)」という設問に対して、保護者の約40%、子どもたちの約29%があまりできていないという結果でした。家で何らかの役割をもち、その役割を果たすことで、自分が役に立つ存在であることを認識することができます。また、自分自身を他者から頼られる存在として意識することで、自尊心を育てるにつながると言われています。今一度、お子さんと相談しながら家の仕事の中で何ができるのかを話し合い、その役**

## 教職員による回答

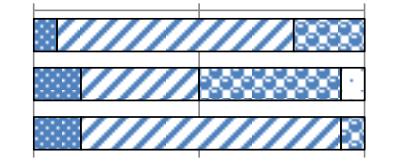
1	子どもが主体的に取り組める活動を意図的に行っていますか。
2	教材研究に努め、一人一人によく分かる授業を工夫していますか。
3	子どもや保護者の思いを受け止め、相談にのっていますか。
4	一人一人を徹底的に大切にし、児童同士が互いに認め合うことができる学級づくりを行っていますか。
5	子どもたちに「話す・聞く」という学習の基本ルールを身につけさせていますか。
6	家庭学習への働きかけや宿題の出し方の工夫を行っていますか。
7	本の楽しさに気づかせ、読書好きな子になるように指導していますか。



8	学校や学級のきまりについての指導を徹底していますか。
9	正しい言葉づかいについての指導をするとともに、自分自身も場に応じた言葉づかいをしていますか。
10	子どもたちにあいさつや感謝の言葉の指導をしっかりとっていますか。
11	子どもたちの生活習慣を向上させる取組ができるていますか。(保健だよりの活用など)
12	当番活動や係活動などの意義を知らせ、責任をもってやりきるようになっていますか。
13	一人一人の学級での様子や出来事についてしっかりと家庭に伝えていますか。
14	町別グループが安全に集団登校ができるように指導と見守りをしていますか。



15	おたよりやホームページなどで学年や学校の様子を積極的に伝えていますか。
16	PTA行事や地域行事にすすんで参加していますか。
17	学校は、家庭や地域と連携して、「地域ぐるみ」の教育を推進していますか。



**項目14「集団登校」について、朝起きるのが苦手で集団登校の集合時刻に間に合わないことが続いていることがあるようです。集団登校には、次のようなよいところがあります。**

①毎日、待ち合わせの時刻を守ることを当たり前にすることで、約束を守る習慣を身につくことができる。②異学年の交友関係を築くことができる。近所のお兄さん、お姉さんと仲良くなったり、下の学年のお世話をすることで、役に立つという実感をともなった自尊感情を育むことができる。③登校中の安全確認を高学年が中心にすることで低学年の子を守ることや、不審者の声かけによる事件や事故を減らすことができる。

これからも子どもたちが安全に登下校できるように学校でも指導と見守りをしていきます。ご家庭でも話題にしてみたり、声をかけたりしていただきますようお願いします。

学校運営委員会においてもご討議いただき、「今回、項目の変更があり分かりやすくなった」「地域でもあいさつできる子とできない子がいるので、声かけをしていきたい」「先生以外にも相談できる人がいてほしい」「学校評価は、それぞれに自ら振り返る良い機会であり、継続して変化を見していくことが必要」等のご意見をいただきました。

これらの評価結果やご意見をこれからの中の子どもたちの教育に生かしていくことを

力して見ていきたいと考えます。

割が果たせるように見守ってください。

考えております。今後ともご協力のほど、どうぞよろしくお願いします。